愛知一中・旭丘高校バスケットボール OB・OG 会　**会報**　第 37 号 2011 年 7 月 13 日発行

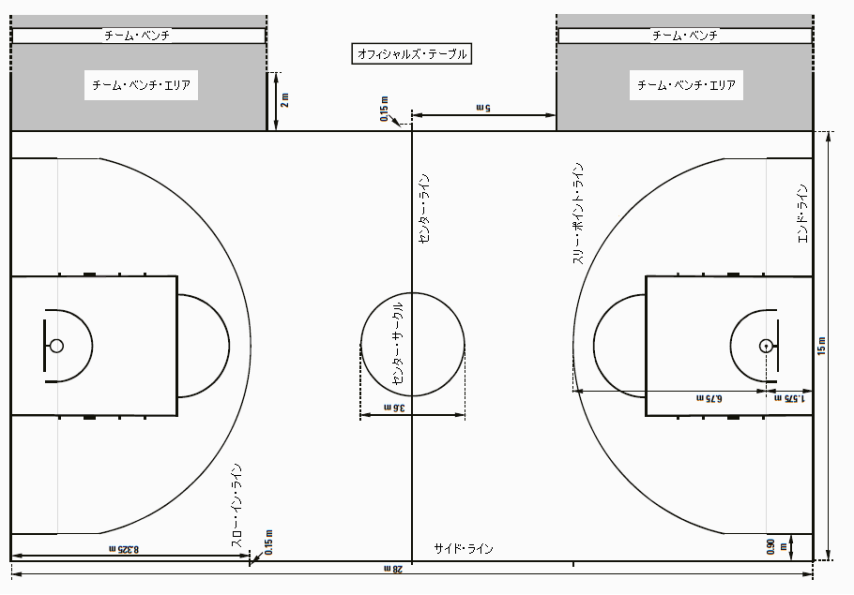
http://aabc.cool.ne.jp/

ルールが大きく変わります

OB・OG 会長　服部 保孝（25 回生）

この夏の大会からバスケットボールのルールが大きく変わります。主な変更点を紹介します。

(1) コートの変更点



- 縦 28m×横 15mやフリースローラインまでの距離、リングの高さは変わりません。
- フリースローの台形が長方形になりました。
- スリーポイントラインが従来より 50cm 遠くなり、リングの中心から 6.75m となりました。ただし、エンドライン付近では、サイドラインとの間が極端に狭くなるので、最低 90cm を確保するように一部は直線になっています。
- リング付近の半円（リングの中心から 1.25m）はノーチャージ・セミサークルといいます。この中に防御側のプレーヤーの両足が入っているときには、このサークルの外からリングめがけてシュートやパスしようとしてドライヴした攻撃側プレーヤからチャージングを取ることはできません。

(2) 24 秒ルール

ボールを持ったチームは、バックコートから 8 秒以内でフロントコートにボールを進め、24 秒以内にショットしなければならない原則はかわりません。変更点は、ボールが防御側チームのファウルなどでフロントコートでスローインが行われる時です。原則は以下の 2 点です。

- 24 秒計が表示している時間が 14 秒以上であるときは、24 秒計はリセットせず継続して計る。
- 13 秒以下であるときは、従来は 24 秒にリセットしたが、新ルールでは 14 秒にセットする。

＜参考＞従来通り、アウト・オブ・バウンズやジャンプ・ボール・シチュエーションで同じチームが継続してボールを保持するときは、いったん 24 秒計は止めるがリセットはしない。

(3) バックパスルールの留意点

ドリブラーがセンターラインを越してフロントコートに入ったと認定されるのは、ボールとドリブルしているプレーヤーの両足のすべてがフロントコートに入った時とする。

(4) 第 4 ピリオドまたは各延長時限の最後の 2 分間にバックコートからスローインするチームがタイムアウトを認められた時、ゲームの再開はそのチームのフロントコートのスロー・イン・ライン（3P ラインの頂点の位置の真横のサイドライン上）からのスローインとなる。

(5) オルタネイティング・ポゼション・ルール

これは今回ではなく 2005 年に改正されたルールです。従来はヘルドボール等でボールの所有チームが分からなくなれば「ジャンプボール」を行ってゲームを再開することになっていましたが、現在はこのような場合を「ジャンプボール・シチュエーション」と言い、スローインでゲームを再開することになっています。これをオルタネイティング・ポゼション・ルールと言います。

第 1 ピリオドのスタートだけはジャンプボールで始まりますが、その次の従来ジャンプボールで再開していた場合については、最初のジャンプボールでボールを所有したチームと「逆のチーム」のスローインとなります。その後は両チームが交互にスローインを行います。（オフィシャル席に次はどちらのチームに権利があるのか「→」で表示されます。

この夏の四校リーグは新しいルールで行われます。一味違ったバスケットです。是非応援にきてください。

第６２回バスケットボール四校リーグのお知らせ（今回は菊里高校が担当です。）

第1日　8月7日(日)　於　名古屋市立菊里高校

時間	区分	Aコート	Bコート
8:30	開会式		
9:00	現役女子	明和×菊里	向陽×旭丘
10:30	現役男子	向陽×明和	旭丘×菊里
12:00	ルーキー女子	菊里×旭丘	明和×向陽
13:00	ルーキー男子	菊里×旭丘	向陽×明和
14:00	OG 戦	旭丘×菊里	向陽×明和
14:50	OB 戦	菊里×旭丘	明和×向陽
15:50		超 OB 戦	OG 決勝
16:30		OB 決勝	OB3 決

OG戦、超OB戦は、他校との混成チームになる場合もあります。なお、超OBチームは原則として 40 歳以上とします。

第2日　8月8日(月)　於　名古屋市守山スポーツセンター

時間	区分	Aコート	Bコート
9:45	現役女子	明和×旭丘	菊里×向陽
11:15	現役男子	向陽×菊里	明和×旭丘
12:45	ルーキー男女	男子勝者戦	女子勝者戦
13:45	現役女子	向陽×明和	旭丘×菊里
15:15	現役男子	旭丘×向陽	菊里×明和
16:45	閉会式		

・OB戦は 10 分-1 分-10 分のハーフ(ランニング)
・OG戦は 15 分ハーフ(ランニング)
・超OB戦は 10 分ハーフ(ランニング)
　　OB 戦、OG 戦、超 OB 戦、すべてハーフタイムは5分
「ランニング」ではタイムアウトは時計を止め、残り 1 分は正式時計とし、その他の場合は、時計を止めない。

会場の駐車場には限りがありますのでできるだけ公共交通機関を利用して来場してください。

来年度以降は、旭丘→向陽→明和→菊里

新チーム紹介

男子新キャプテン挨拶

新チームは 2 年生 9 名、1 年生 13 名の計 22 名で活動しています。今回の総体も前回に引き続き県大会出場を果たしました。初戦を突破することの難しさを改めて痛感するとともに、「自分たちこそは」と奮起するいい機会になりました。僕たちは平均的に身長が低いので、より戦術的に戦っていく必要があると考えています。日本が体格で敵わない諸外国相手に目指している「走力、敏捷性、スピードを活かした平面的かつハイペースなバスケットボール」を目標にし、常に様々な発想を持つように意識しています。日本はまだ満足のいく結果を出せていませんが、自分たちの相手は同じ日本人の高校生、チーム全員が同じ考え方を持って戦えば、いい結果(県大会 2 勝、下級生だけで名北地区予選ベスト 8)を残せるはずです。不安もありますが、チーム一丸となって「有言実行」を目指します。最後になりましたが、チームメイト、家族、顧問の先生方への感謝を常に持ち続け、日々の練習に取り組み、OB会でその成果を卒業生の皆さんにお見せしたいと思っています。応援よろしくお願いします。

男子新人戦県大会　→→→

名北地区４位で県大会に出場した、旭丘は１回戦で尾張地区２位の清林館と対戦

前半（上）は相手の個人技に悩まされリードされるが、後半（下）ゾーンデフェンスが成功し 88-72 で快勝をおさめた。

女子新キャプテン挨拶

新チームは、高校から本格的にバスケットを始めたメンバーが多く、また、試合の経験が豊富なメンバーもあまりいません。去年も最初はこのようなチームでしたので、去年の経験を生かして練習メニューを組んでいます。まず、初心者も経験者もみんな一からのスタートのつもりで基礎的な練習から取り組み、一つ一つの練習の意図を理解しながら基礎をしっかり固めていきたいです。また、ランメニューを多く取り入れて、背が低い分を走ってカバーできるように、走れるチームを目指しています。チームでは、「声を出して励ましあうこと」と、「常に一生懸命でさぼらないこと」を約束にしていきたいです。これだけは技術など関係なく、気持ちの問題だと思うので、チームのモットーとすることで、ルーズボールに負けない、勝負所に強いチームを目指していきたいです。毎日の練習を大切にし、先生方が指導してくださることを確実に吸収して、まずは名北大会でのシードを奪還することを目標に頑張っていきます。まだまだ未熟なチームですが、持ち前の明るさで頑張ります。応援よろしくお願いします。

平成２２年度の戦績

	男子	女子
4 校リーグ ［8 月］	旭丘82×58明和 旭丘76×54菊里 旭丘55×57向陽	旭丘69×51菊里 旭丘54×87向陽 旭丘48×98明和
選抜名北 ［10 月］ 男子5位 県大会出場	1 回戦　旭丘103×72愛知工業 2 回戦　旭丘83×64栄徳 3 回戦　旭丘61×93名古屋 5～8 位 旭丘73×55春日井南 5 決　旭丘95×64名東 県大会 旭丘65×126愛産大三河	2回戦 旭丘49×74啓明
AZA ［12月］	旭丘86×70熱田 旭丘77×69瑞陵	旭丘×熱田（不明） 旭丘×瑞陵（不明）
新人戦名北 ［1月］ 男子4位 県大会出場	1回戦 旭丘73×38春日井 2回戦 旭丘79×69明和 3回戦 旭丘94×67春日井工業 準決 旭丘40×103愛工大名電 3位決定戦　旭丘61×93名古屋 県大会 旭丘88×72清林館 旭丘50×105千種	1回戦 旭丘84×59名東 2回戦 旭丘69×34春日井東 3回戦 旭丘40×78愛知商業 5～8位　旭丘60×67明和 7決 旭丘71×72CA
総体名北 ［4月］ 男子4位 県大会出場	2回戦 旭丘88×62名東 3回戦 旭丘79×75愛知 4回戦 旭丘103×73春日井西 準決勝 旭丘52×96千種 3位決定戦　旭丘62×93名古屋 県大会 旭丘78×90弥富	1回戦 旭丘75×56椙山 2回戦 旭丘60×65瀬戸西

愛知一中・旭丘高校バスケット部 OB・OG 会会計報告

2010 年度決算報告

（20010 年 4 月 1 日～2011 年 3 月 31 日）

（1）収入の部

年会費(176 名分)	420,000
（四校リーグ・新年会の時のカンパを含む）	
利息	47
全年度からの繰越金	146,365
合計	566,412

（2）支出の部

通信費	87,562
印刷費	39,795
事務費	19,260
会議費	29,760
事業補助費（四校リーグ、総会、新年会等）	58,905
現役補助費（男子ユニフォーム補助等）	240,260
繰越金	90,870
合計	566,412

2010 年度予算案

（2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日）

（1）収入の部

年会費（150 名分）	400,000
利息	50
繰越金	90,870
合計	490,920

（2）支出の部

通信費	80,000
印刷費	40,000
事務費	10,000
会議費	20,000
事業補助費	100,000
現役補助費	150,000
繰越金	90920
合計	490,920

(3)特別会計の部

名簿作成準備金残高	153,299

事務局より

2010 年度も皆様の協力で 42 万円の会費を集めることができました。ありがとうございます。現役男子は毎回県大会出場を果たしました。とりわけ新人戦では尾張地区２位の清林館に逆転勝ちでした。この４月の総体の県大会でも尾張１位の弥富に最後まで接戦の末の惜敗でした。女子も新人戦では名北ベスト８と好成績を残しています。

現役諸君の健闘のためにも、今年もご支援をお願いします。会費の納入は同封の振込用紙で 1 口 1,000 円です。できれば 2 口以上お願いします。なお、四校リーグや、新年会の会場で現金での会費納入も、大歓迎です。

なお、来年度の四校リーグは旭丘が主催です。4年に一度の OB・OG 会総会も予定しています。ご協力をお願いしします。